

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	3年生	期 別	通年	科目の実務経歴	有
授業科目名	診察学Ⅱ			担当教員	天野 陽介		
授業の方法	講義、演習			単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	東洋の自然哲学、東洋医学における人体の構造と機能の考え方、病理観などの基本的知識を理解し、病気の予防、診察、治療において適切な対応ができるように、東洋医学的診断法、治療原則、治療方法について学ぶ。						
授業の到達目標	Ⅲ. 基本的臨床能力 1. 患者の主要な病歴を聴取する能力 2. 主要症候に対する身体診察(東洋医学的診察を含む)						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	第1章 東洋医学の特徴 第3節 東洋医学的治療 Ⅱ.治療法		1	第4章 四診 第4節 切診 Ⅰ.反応 Ⅲ.切経 Ⅳ.経穴診		
	2	第5章 弁証論治 第2節 論治 Ⅲ.治療法の概要(補瀉法・選穴の原則・特定穴の応		2	第4章 四診 第4節 切診 Ⅱ.腹診(平人の腹・難経系腹診)		
	3	第5章 弁証論治 第2節 論治 Ⅲ.治療法の概要(古代刺法)		3	第4章 四診 第4節 切診 Ⅱ.腹診(傷寒論系腹診)		
	4	第4章 四診 第1節 望診 Ⅰ.神 Ⅱ.色 Ⅲ.形 Ⅳ.態		4	第4章 四診 第1節 望診 第3節 問診 第5章 弁証論治 第4節 切診 Ⅱ.腹診		
	5	第4章 四診 第1節 望診 Ⅴ.舌診		5	第4章 四診 第4節 切診 Ⅴ.脈診(脈状診)		
	6	第4章 四診 第1節 望診 Ⅴ.舌診		6	第4章 四診 第4節 切診 Ⅴ.脈診(脈状診)		
	7	中間試験		7	第4章 四診 第4節 切診 Ⅴ.脈診(比較脈診・六部定位脈診)		
	8	第4章 四診 第2節 聞診		8	第4章 四診 第4節 切診 Ⅴ.脈診(脈状診・比較脈診・六部定位脈診)		
	9	第4章 四診 第3節 問診 Ⅰ.問診の進め方 Ⅱ.主訴		9	第4章 四診 第1節 望診 第3節 問診 第4節 切診		
	10	第4章 四診 第3節 問診 Ⅲ.基本的問診事項		10	第4章 四診 第1節 望診 第3節 問診 第4節 切診		
	11	第4章 四診 第3節 問診 Ⅲ.基本的問診事項		11	問題演習		
	12	第4章 四診 第3節 問診 Ⅲ.基本的問診事項		12	問題演習		
	13	第4章 四診 第3節 問診 Ⅳ.その他の問診事項		13	問題演習		
	14	第4章 四診 第3節 問診 Ⅳ.その他の問診事項		14	後期期末試		
15	第4章 四診 第3節 問診 Ⅳ.その他の問診事項		15	総括			
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	〔前期〕中間試験40%、期末試験60%の割合で評価 〔後期〕期末試験100%で評価			実務経験	北里大学東洋医学総合研究所に上級研究員として勤務し、東洋医学を研究。東洋医学関連学会(日本東洋医学会、全日本鍼灸学会、日本伝統鍼		
履修上の注意	配布資料はページ番号順にバインダーにファイルしてください。			授業時間外の学習	復習を大切にし、分からない場合は早めに聞くようにしましょう。		
使用教材	『新版 東洋医学概論』、東洋療法学校協会〔編〕 『新版 経絡経穴概論』、東洋療法学校協会〔編〕			連絡先	担当教員出校日(金曜日)に教務課まで連絡ください。		